

科目コード	R24125	科目名	韓国語入門				
履修区分	選択	開講期	1年後期	授業回数	15回	単位数	2単位
担当者	李 賛任						
授業の概要	韓国語を初めて学ぶ受講生を対象に、韓国語の文字であるハングルからスタートし、ハングルが読めて書けるようになる。韓国語で自己紹介、買い物、お店での注文ができるようになる。また、語学だけではなく視聴覚教材を用いて「現代韓国事情」及び韓国の文化にも触れ、日・韓の価値観・文化の違いについても考えてみる。						
DPとの関連	平和を希求する心と豊かな人間性を身につける						
	修得した専門知識・技術を基盤にした総合的臨床能力を身につける						-
	高い倫理観をもち、自己を変革しつづける能力を身につける						
	地域社会・国際社会と協働し、人々の健康生活のニーズに対応できる能力を身につける						-
	2025年度以降の学則適用者用のディプロマ・ポリシーとの関連を記載しています。2024年度以前の学則適用者は、項目順や表現が異なります DP：ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）＝卒業までに身に付けるべき資質・能力						
到達目標	韓国語の文字「ハングル」の読み・書きができるようになる。簡単なコミュニケーションができるようになる。現在の韓国の文化や韓国人の考え方を知り、異文化に対する理解を深める。						
履修上の注意事項	初めて習う文字と発音なので毎回きちんと出席すること。「携帯電話禁止」、「授業中の私語禁止」						
授業計画	回数	講義内容【担当教員】				事前・事後学修	
	1	韓国語の概略、ハングルの構成				韓国語の特徴に関して調べておく。	
	2	母音文字				ハングル文字が誕生した経緯について調べておく。	
	3	母音・子音文字（1）				教科書pp.12-18を予習し、その単語を暗記しておく。	
	4	母音・子音文字（2）				教科書pp.19-23を予習し、その単語を暗記しておく。	
	5	終声子音（パッチム）				教科書pp.24-27を予習し、その単語を暗記しておく。	
	6	発音規則及び簡単な表現				教科書pp.28-29を予習し、その単語を暗記しておく。	
	7	挨拶表現				教科書pp.42-44の表現を教科書の音声聞きながら暗記する。	
	8	基本文型「～は～です」、「～が～です」				教科書pp.48-51の練習問題を解き、そこに出ている単語を暗記する。	
	9	自己紹介の表現				教科書p.48自己紹介文を暗記しておく。	
	10	買い物の際に使われる表現				教科書p.82の買い物の際に使う表現を暗記しておく。	
	11	DVDによる韓国の文化紹介				日韓の価値観の違いについて調べておく	
	12	映画の中での実際の簡単な日常会話				映画の中で聞き取れた単語の綴りを調べて暗記する。	
	13	注文の際に使われる表現				教科書p.116の食堂などで注文する際に使う表現を暗記しておく。	
	14	医療に関連する表現				体の部位を表す韓国語の単語を調べておく。	
	15	総復習				今まで習った表現を自然な感じで言えるように練習しておく。	
成績評価方法	期末試験70%、レポート15%、授業中に実施する暗記テスト15% ただし、受験資格を満たしていない場合は評価の対象としない。						
教科書	書名・著者（出版社）					ISBNコード	
	韓国語入門 朴大王・李賛任（白帝社）					978-4-86398-130-0	
参考書	ソウルスタイル 朴大王（白帝社）					978-4-86398-129-4	
教員からのメッセージ	毎回の授業後、学習した内容を復習し、文字と単語をしっかりと暗記する 習った語彙を生活の中に取り入れてできるだけ使ってみる K-POPの歌を覚えて韓国語で書いてみたり、歌ってみる 韓国のドラマを見るとき、よく使われる表現は、綴りを調べて発音を暗記する						
教員との連絡方法							
実務経験のある教員							